

1. 意向

「医療資源を重点的に活用する外来」を地域で基幹的に担う医療機関として、紹介受診重点医療機関となることを希望いたします。

2. 外来医療の実施状況 (R4 年度実績)

- ・ 初診に占める重点外来の割合 48.8% (>40%)
- ・ 再診に占める重点外来の割合 35.6% (>25%)
- ・ 紹介率 75.4% (>50%)
- ・ 逆紹介率 110.7%

3-① 地域での役割

- ・ 救急医療 小児科・内科夜間救急診療および2次救急の病院群輪番
循環器救急輪番制病院、脳外科夜間休日輪番制病院
ドクターヘリの受け入れ病院
- ・ がん医療 地域がん診療病院
肺がんは南九州病院と連携、乳がんは鹿児島医療圏との連携を推進
健診から緩和ケアまで幅広く受け入れる機能で医療需要に対応
- ・ 急性期医療 消化器：24時間緊急内視鏡に対応しながら高度かつ専門的対応
循環器：急性冠症候群への対応と心臓疾患への対応体制整備
周術期：外科系・麻酔科・救急医の確保で集中治療体制整備
高齢者：複数の基礎疾患を有する高齢患者への総合的対応
医療教育：医師・看護師・救命救急士など各種医療職の研修の場を提供
- ・ 小児医療 24時間体制で小児救急に対応
小児科と小児外科の設置で小児疾患の総合的対応
- ・ 感染症/災害 第2種感染症指定医療機関
災害拠点病院、DMAT
- ・ へき地医療 へき地医療拠点病院としてのへき地診療支援

3-② 他の医療機関とのネットワーク

・霧島市（11 民間）、始良市（1 公的、8 民間）、およびその他の地区（1 公的、6 民間）にある病院と連携するとともに、かかりつけ医との病診連携を推進して地域医療支援病院として活動している。

3-③ 今後の課題と方針

- ・救急医療 麻酔科医の増員、医師の高齢化と働き方改革への対応
医療クラークの充実と全ての職種におけるタスクシフト

- ・がん医療 高度かつ専門的ながん医療の継続
化学療法・外科療法の充実
南九州病院と連携して放射線療法の地域での提供
緩和ケアの提供維持と在宅化学療法・看取り体制の整備
化学療法認定薬剤師・認定看護師のさらなる充実
健診の充実による早期発見・早期治療

- ・その他 すべての医療人材確保
多様なニーズに対応できる医療サービスの質向上
病院情報の県内医療機関と市民への情報公開の推進

4. 結語：当院は始良・伊佐地域の公的中核病院としての役割を果たしつつ、現在新病院の建設を進めております。新病院では地域のニーズに応えるべく高度急性期病床の設置、PET-CT によるがん診療の充実、ロボット支援手術の導入を計画し、さらに感染症対応とプライバシーへの配慮を目的とした全室個室病床を提供します。これまでに以上に紹介医療機関としての機能を果たせることと考えておりますので、紹介受診重点医療機関の指定をよろしく申し上げます。

以上